

平成22年度 上級者ステップアップ研修会開催要綱

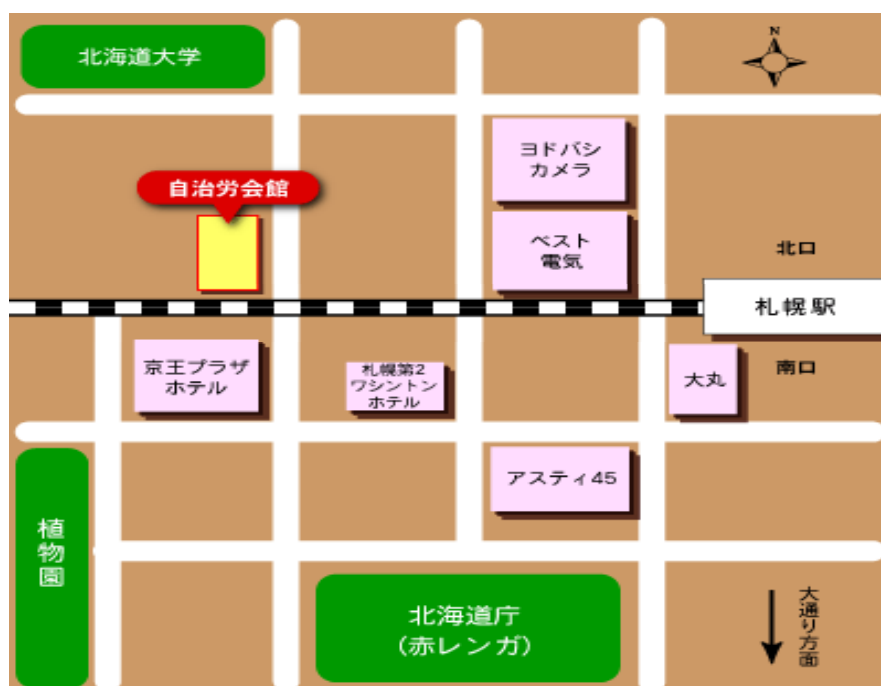
1. 趣 旨

介護保険制度の改正により、介護サービスはより質の高いサービスを求められるようになりました。利用者ニーズが多様化する中で、専門的な質の高い介護サービスを提供するためには、ホームヘルパー一人ひとりの資質向上が欠かせません。また、少子高齢化に伴い、介護現場で働く人材の重要性が高まっているなか、ホームヘルパーの離職等の問題に対する人材確保と定着のための対策が急務となっています。チームケアを基本とする介護現場においては、職員個々人の資質向上とあわせて、チームの中心となるべき介護リーダーの力量、指導力がますます求められております。

そこで、本研修では、介護リーダーとなるホームヘルパーの方々が、自らの役割を認識し、リーダーとしての自覚と、それにふさわしい知識や必要なスキルを習得します。

2. 主 催 北海道ホームヘルプサービス協議会
3. 期 日 平成23年2月18日（金）
4. 会 場 北海道自治労会館 5階 「大ホール」（札幌市北区北6条西7丁目 TEL 011-747-1457）
5. 参加対象 ホームヘルプサービス従事者・管理者等
（概ね、実務経験5年以上のホームヘルパー及び事業所管理者）
6. 参加定員 250名
7. 参加費 北海道ホームヘルプサービス協議会会員・準会員 3,000円
上記以外の方 6,000円
※当日会場にて承ります。

【会場図】 北海道自治労会館 5階 「大ホール」（札幌市北区北6条西7丁目）



8. 日程・内容

時間	内 容
9:00～10:00	受 付
10:00～10:10	開 会
10:10～12:00 13:00～14:00 (170分) ※昼食休憩 12:00～13:00	○講義・演習1 「自立支援をめざすホームヘルプサービスの展開 ～居宅サービス計画書の理解と訪問介護計画の作成～」 ホームヘルプサービスの専門性をひもとき、目に見える具体的なサービスとして展開するための考え方と実践方法について学び、「居宅サービス計画書」と「訪問介護計画書」のかかわり、信頼されるサービスを提供するための「訪問介護計画書」のあり方、作成法を理解します。 アセスメントからモニタリング、苦情受付まで訪問介護計画に必要な基礎知識、それぞれの場面で使用する書類（書式）と具体的な記入例、記入のポイントを学びます。 講師 渡辺 裕美氏（東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 教授）
14:00～15:40 (100分)	○講義・演習2 「ホームヘルプサービスにおける困難事例の対応」 困難事例について、どのように解決していくべきか考え、利用者等へのアプローチの方法や具体的な対応、関係機関との連携について学びます。 講師 渡辺 裕美氏（東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 教授）
15:40～15:50	休 憩
15:50～17:50 (120分)	○講義3 「ホームヘルパーに必要な医学的知識」 ホームヘルプサービスを提供する上で必要不可欠な医学的知識について、高齢者に多く見られる症状と疾患を理解するとともに、介護の現場で突然起こりうる緊急事態に対する的確に対応できるよう何をすべきなのか、そのポイントについて理解し、緊急時の具体的な対応を学びます。 講師 齊藤 正樹氏（北海道公立大学法人 札幌医科大学 助教）
17:50	閉 会

9. 宿泊・昼食について

宿泊が必要な方については、各自にてご手配ください。

また、昼食のお弁当につきまして、500円（税込）にて販売いたしますので、必要な方は、参加申込の際に併せてお申込ください（領収書はお弁当業者発行のものになります）。

10. 申込締切日

別添参加申込書によりFAXにて、平成23年2月10日（木）までお申し込み願います。

※会員・準会員を優先とし、その上で定員を超える場合には、先着順を基本として受け付けいたします。
ただし、申込締切日以前であっても、定員になり次第、締切とさせていただきますので予めご了承ください。

11. 参加申込み・お問合せ先

北海道ホームヘルプサービス協議会事務局（担当 前田・江畑）

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター2階

Tel 011-241-3977（直） 241-3976（代） Fax 011-271-3956